

4月よむよむ



【 1ねんせいへ 】 ようこそ、かんばやししょうがっこうへ

がっこうは、たのしいですか。こうしゃの2かいに、ほんがたくさんあるとしょじつがあります。あなたのすきなほんがあるかもしれません。おひるやすみに、ぜひきてみてください。いろいろなひとがほんをさがしにきていますよ。



【 2・3年生へ 】

きょ年、いちばんたくさんとしょじつに来ていたのは、2・3年生です！今年は100さつよめるかな。かりた本、よんだ本を「本とのあいファイル」にきろくして、ことし1年間のじぶんのどくしょを1年のおわりに、見つめてほしいとおもいます。きっと、あたらしいすきな本にたくさん出あえるとおもいます。



【 4・5・6年生へ 】

委員会活動などで、学校の中ではいそがしそうな高学年のみなさん。本を読む時間はありますか。朝読書や授業の中での読書の時間に、「あっ、読む本がない。」というのはもったいない。そんなことがないように、図書室に来てぜひ読みたい本を借りて、いつでもそばに読みたい本を置いておいてくださいね。今年も、みなさんの来室を待っています。



【 中学生へ 】



新年度がスタートして今、みんなはいろいろなことにチャレンジしようという気持ちでいっぱいなのではないでしょうか。そのチャレンジのひとつ、目標のひとつに「本をたくさん読む」というのをくわえてみてはどうでしょう？心と体が一番大きく成長する中学校時代。そんな時に、いろいろな時代のいろいろな場所のいろいろな考えの人や出来事と出会えるのは本の世界。読書の幅を広げる中で、自分の世界を広げていきましょう。学校図書館は、みんなの人生を変えるかもしれない本と出会える場所のひとつです。ぜひ来てくださいね。



新しい本との出会いを

図書室にはいろいろな本があります。いつも同じ種類の本ばかりになってしまうという人もいると思うのですが、学年がひとつあがったこの春、いつもとは違った種類の本に挑戦するのもいいですね。

どんな本があるのかなあ？

友達におすすめの本を聞くのもいいですね。先生に教えてもらうのもいいですね。

また、図書室には写真のような「本を紹介する本」もありますよ。

左から

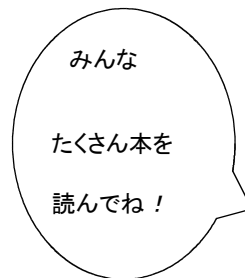
- THE BOOKs
365人の本屋さんが中高生に心から推す「この1冊」
- ぼくの宝物絵本 穂村弘
- 10代の本棚 あさのあつこ編著
こんな本に出会いたい
- まなの本棚 芦田愛菜



今回はその中の「まなの本棚」から、芦田愛菜さんおすすめの本を紹介しましょう。

★ここからスタートの絵本

「もこ もこもこ」 文:谷川俊太郎 え:元永定正
「ぐりとぐら」 文:中川李枝子 え:大村百合子



★小学生で夢中になった児童書

「天と地の方程式」 作:富安陽子 「若おかみは小学生」 作:令文ヒロ子
「魔法の宅急便」 作:角野栄子 「怪盗クィーン」 作:はやみねかおる

★熱い友情やスポ根大好き

「夜のピクニック」 作:恩田 陸 「バッテリー」 作:あさのあつこ
「よろこびの歌」 作:あさのあつこ 「リズム」 作:森 絵都

★家族への思い

「一人っ子同盟」 作:重松 清 「西の魔女が死んだ」 作:梨木香歩

★日本語って奥深い 「舟を編む」 作:三浦しをん

さあ、図書室へGO !!

(いこう!)